



平成30年度 鶴居村立鶴居中学校 グランドデザイン

スローガン Smiles for all (自分のため、みんなのため)

4S：生徒・保護者・地域・教師の笑顔(Smile)を目指し、情報を共有(share)し、シンプル(Simple)な取組を組織(system)で！

めざす学校像

- 生徒が生き生きと学習や部活動に励み笑顔あふれる元気な学校
- 保護者や地域が一体となり諸活動に参加し明るく開かれた学校
- 教職員が生徒一人ひとりの良さを引き出し、働きがいのある学校

教育目標

- ・勤勉で責任を重んじる生徒に
- ・人間性豊かでお互いに磨き合う生徒に (徳)
- ・心身ともに健康でたくましい生徒に (体)
- ・自主的で向上心に富む生徒に (知)

めざす教師像

- 優しさと厳しさを兼ね備え、授業で勝負できる教師
- 広い視野から取り組み、課題を先送りせず実践する教師
- 情熱を持って生徒一人ひとりの個性を發揮できる教師

学校課題 課題意識を持ち、自ら考え、判断し、よりよく問題を解決できる生徒の育成

夢や希望をもち、目標に向かって努力する生徒

思いやりの心を持ち、主体的に行動できる生徒

基本的生活習慣を身につけ、自らを鍛える生徒

柱Ⅰ 生徒一人一人の主体的な学びを支援し、「確かな学力」の定着

- 「意欲的に学習に取り組み、学び合う生徒の育成」を目指した授業改善
- 学力向上推進計画に基づく組織的な取組 (基礎・基本、授業規律の徹底)
- 授業公開を通じた小中連携 (合同研修)
- 宿題と自主学習のバランスのとれた学習習慣の定着 (システム・手引き)
- 学習サポート (長期休業・放課後) の充実
- 個の課題に応じた指導の充実

柱Ⅱ キャリア教育・進路指導の充実

- 中学校入学時からの系統的な進路指導
- 汎用的能力を意識し、社会に適応する力を育む学校教育全体を通してのキャリア教育

柱Ⅰ 豊かな心を育む道徳教育と体験活動の充実

- 「考え、議論する」特別の教科道徳授業の実践と評価
- 地域との連携、人とのかかわりを重視した体験活動の充実
- 目標や課題を意識した一体感のある学校行事

柱Ⅱ プロセスを大切に生徒指導の充実

- 生徒自身が課題意識を持ち、主体的に考え解決していく生徒会活動の充実
- 教育相談の充実・カウンセリングに関する職員研修の実施
- 積極的な生徒指導を図るための情報共有及び地域・保護者への情報発信
- 学級経営の充実

柱Ⅰ 基本的生活習慣の確立

- 「時を守り、場を清め、礼を正す」の実践
- 小学校や家庭と連携した生活リズムチェックシートを活用した基本的生活習慣の確立
- 情報モラル・安全教室・薬物乱用防止教室など外部機関と連携した計画的な指導

柱Ⅱ 体力の向上と安全指導の充実

- 体力向上推進計画に基づく、体育科を中心とした体力の向上
- 全校体育・体育的行事の充実
- 部活動や地域クラブとの文武両道
- 避難訓練・防災宿泊訓練等、今日的課題への対応

目指す成果・評価方法

- 目標や課題を意識して授業に臨んでいる (研修部 学習に関するアンケート)
- 家庭学習提出率100% (各学級家庭学習提出強化日)
- 定期テストに計画的に取り組めた (教務部 授業評価アンケート 学力テスト6割)
- 進路指導・キャリア教育の充実 (学校評価アンケート3.4以上)

目指す成果・評価方法

- 道徳の時間を中心に豊かな心が育っている (学校評価アンケート3.4以上)
- 生徒会活動 (委員会活動) や学校行事を通して所属感を高める (学校評価アンケート3.4以上)
- 保護者への情報発信 (ホームページ含む) (学校評価アンケート3.5以上)
- いじめのない学級・学校づくりをしている (学校評価アンケート3.3以上)

目指す成果・評価方法

- 生徒は元気な挨拶が身につけている (学校評価アンケート3.3以上)
- 小学校と連携した生活リズムチェックシートの実施 (年2回)
- 新体力テスト (新体力テスト全道・全国平均以上)
- 地域と連携した防災宿泊訓練の実施

< 経営の方針 >

- 目指す子ども像、目標を共有し、新学習指導要領の主旨を踏まえた、鶴居中学校ならではの生きる力を育む教育活動を推進する。
- 全職員が、カリキュラムマネジメントを意識 (PDCA 横断的カリキュラム 教育資源) した教育課程を創造する。
- 生徒理解に基づいた教育活動を進めるため、組織としての生徒指導、教育相談体制、特別支援教育の充実を図り外部機関とも連携する。
- 授業力の向上・教員の資質向上を図るため、全教師による授業研究など、校内研修、校外研修の充実に努める。
- 地域とともにある学校として、小学校との連携 (PTA活動も含め) も図りながら、情報を共有し、信頼される学校づくりを進める。
- 適切で効率的な運営を図る学校事務、及び教育環境、言語環境を整える。

保護者・地域との連携

地域とともにある学校 (鶴居中学校区コミュニティ・スクール・鶴居小ー下幌呂小ー鶴居中)

目標の共有・学校評価結果に基づく改善策の共有 (PTA・学校運営協議会)

学校評価より (保護者・職員)・授業評価

- ・挨拶 (地域での挨拶、声の小ささ)
- ・家庭学習の取り組み ・保護者、地域との距離が遠い
- ・学校行事への意見

鶴居小・下幌呂小・鶴居中 合同研修会

- ・目指す子どもの姿の共有及び共通実践 (できるところから)
- ・学びをつなぐ意識と方法の共有 PTA合同研修企画
- ・学び、学校生活スタンダード、校外生活のきまりなど